

専門Bコース：淡水域－河口域の生物群集と生態

「文部科学省 教育関係共同利用拠点」

神戸大学 内海域環境教育研究センター マリンサイト（淡路島）

https://www.research.kobe-u.ac.jp/rcis-kurcis/kyoten2020/opencourse_b1.htm

- 開講日程 令和6年（2024年）9月2日（月）～9月6日（金） ※15時集合／12時解散予定
- 実施場所 神戸大学・内海域環境教育研究センター・マリンサイト（兵庫県淡路市岩屋2746）
- 実習内容 集水域を構成する多様な生態系の連環（つながり）のしくみを理解し、それぞれの生態系における生物多様性の維持・創出機構や生態系機能を明らかにすることは、内海域を総合的に保全する上で重要である。マリンサイトの位置する淡路島の集水域は、森林・農地・湖沼（ため池）が河川を通じて河口・沿岸域と連結し、比較的小さな空間スケールでダイナミックに景観が変化する特徴をもつ。本実習では、この地理的特性を生かして、集水域生態系の野外調査を実施し、以下の課題について理解を深めることを目的とする。

（1）河川やため池に生息する生物群集の基礎的な調査手法について学ぶ。

（2）人間活動、特に、土地利用様式がため池の生物多様性に及ぼす影響、並びに、河川の生物群集の摂餌機能群が流程とともに変化するしくみについて考察する。

注）天候等より内容を変更する場合があります。

- 対象 理学学部1年～4年生
- 受講定員 10名
- 認定単位数 1単位

受講希望者は所属大学の教務係を通じて、神戸大学理学研究科教務学生係へ申し込むこと

【提出書類】

- ・ 特別聴講学生願書・証明写真（1枚）
- ・ 確認書（学研災加入と麻疹風疹抗体検査状況）
（参加受理の後、学研災とは別に「国内旅行傷害保険」への加入が必要になります）

【申込先・事務手続き問い合わせ先】

〒657-8501 兵庫県神戸市灘区六甲台町1-1
神戸大学理学研究科教務学生係
TEL：078-803-5767
FAX：078-803-5770
【締切】7月10日（水）（必着）

※ 神戸大学の麻疹風疹登録制度（<https://www.kobe-u.ac.jp/campuslife/support/certificate/anti-measles-registrationH22.html>）を参照してください。

参加申込と同時に、学生個人の常時連絡可能なメールアドレス（注）から、
rcis-marine_site@research.kobe-u.ac.jpへ申込み内容（実習コース名を明記）を連絡すること。メール連絡が無い場合は受理出来ません。

選抜基準・・・受講定員を超過した場合は、基本先着順としますが、多くの大学から参加できるように選抜を行う場合があります。

単位認定・・・神戸大学理学部として単位認定します。（採否は所属大学の判断となります）

選抜結果・・・申込者本人にE-mailで直接連絡するとともに、所属大学の教務係に郵送で連絡します。
その際、履修に必要な書類を同封します。

【問合せ先】事務手続き：神戸大学理学研究科教務学生係 TEL:078-803-5767

実習内容等：神戸大学・内海域環境教育研究センター E-mail: rcis-marine_site@research.kobe-u.ac.jp

- 費用 宿泊費・食費を含め約1万円
- 旅行傷害保険 参加受理後に各自で加入の上、保険証書のコピーを事前提出する。
- 持ち物 健康保険証（コピーは不可）、学生証、筆記用具、野外作業着（虫さされ予防等のため長袖、長ズボンなど肌を露出しないもの）、ナップザック（野外作業時に荷物を入れる）、雨具（レインコートなど両手が使えるもの）、運動靴/スニーカー（サンダル等は禁止）、帽子、洗面具、バスタオル、タオル、寝間着、日焼け止めクリームなど。
※パソコンについて：レポート作成等に使用します。ノートパソコンを持参してください。パソコンを持参出来ない場合は、事前に相談してください。
- その他 初日（9月2日）の夕食は、持参してください。
ヘアドライヤー、洗剤、シャンプーは利用可、洗濯乾燥機あり。
実習参加時は公共交通機関を利用する（自家用車・バイク等は禁止）。